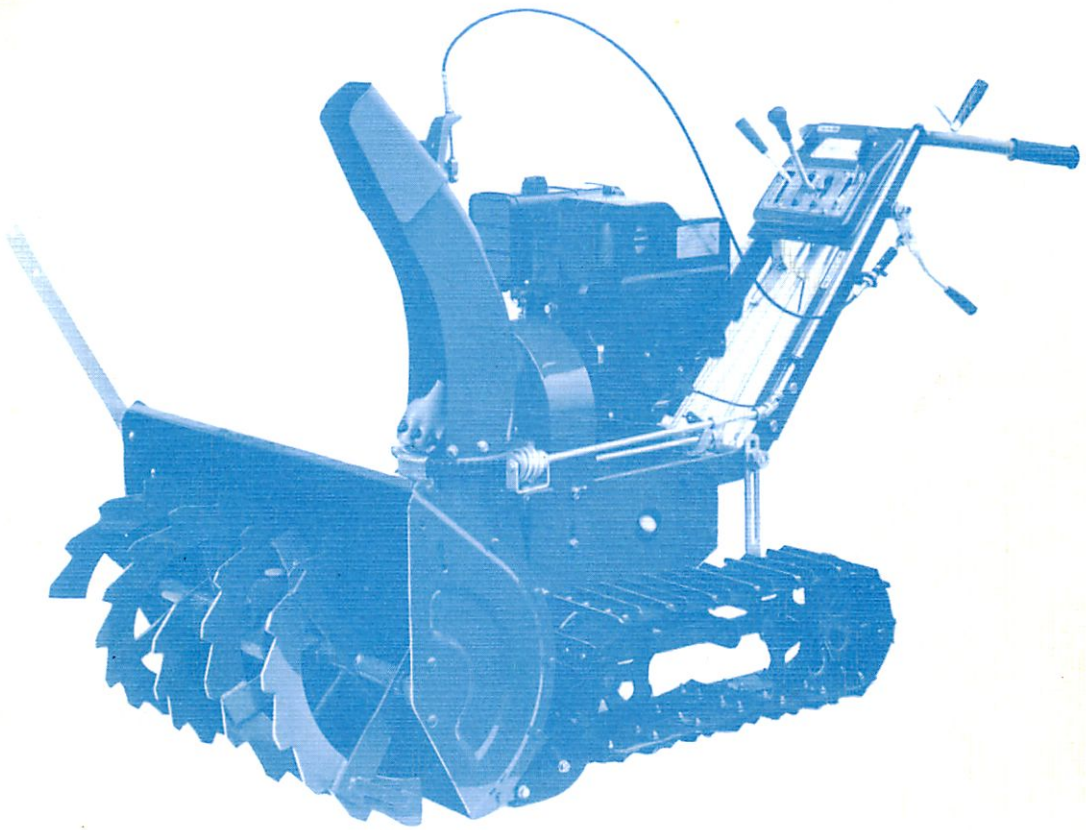


# スノースロワ- 88R/88RS

取扱説明書 (部品表付)



ヤナセ

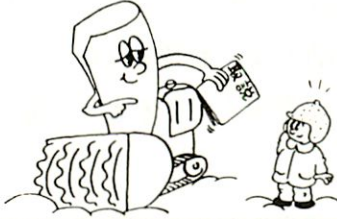
このたびは、ヤナセの小型クローラ型除雪機スノースロワー88R  
/88RSをお買い求めいただき、誠に有難とうございました。  
ご使用いただく前にこの取扱説明書をよくお読みになって、本機  
の性能を十分に発揮され、末永くご愛用くださるようお願いいた  
します。

## 目 次

安全のために.....	2
特長と構造.....	3
各部の名称.....	3
仕業点検.....	4
エンジンの始動と停止.....	5
運転操作.....	7
各部の点検と調整.....	12
注油 .....	12
調整 .....	13
保管について.....	17
配線図.....	17
性能・諸元表.....	18
保証について.....	19
部品のご注文について.....	19
部品表.....	21

# 安全のために!!

1  
ご使用前には、必ず取扱説明書を読み、正しい操作を覚えてから運転してください。



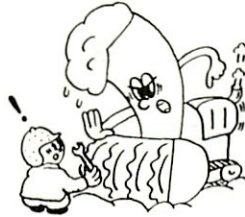
2  
石や氷塊は意外に遠くまで飛ぶことがありますので、投雪方向の安全には十分に気をつけてください。



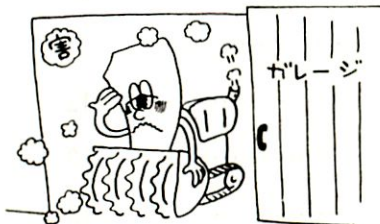
3  
運転中は周囲の人、特に子供を近づけないようにご注意ください。



4  
シャーボルトの交換、シュートの雪詰まりなどのため、回転部分に手をふれる場合は、必ずエンジンを止め、さらにプラグコードを外して、不意の始動による事故を防いでください。



5  
エンジンの排気ガスは有害です！ガレージ内、その他換気の悪い場所での運転はおやめください。



6  
歩道や車の通る道などを除雪する際は、車に対して十分に注意する他、投雪方向の安全も確認してください。



# スノースロワー88R/88RSで無理な除雪

本機は、ブロウ型の除雪機で、踏固められた路面、屋根から落ちた氷まじりの雪や越年した春雪などの除雪は困難な場合があります。

## 特長と構造

### ●群を抜く除雪能力

永年の研究から生まれたバランスのとれた除雪サイズ782mm(除雪中)×500mm(除雪深さ)と除雪機専用強力エンジンを装備しました。

### ●エンジン始動は1バツでOK

世界で一番多く愛用されている米国・ブリグス&ストラトン社製汎用エンジンの除雪機専用型で、強力8馬力は厳寒時での始動もスムーズ。

### ●雪質に合わせてスピードを調整

前進3段・後進1段切換で硬い雪、湿ったベタ雪でも条件に合わせてスピード調整が可能です。

### ●静かなゴム製クローラ

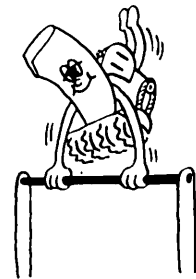
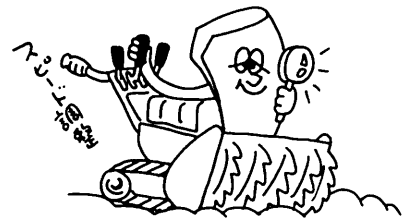
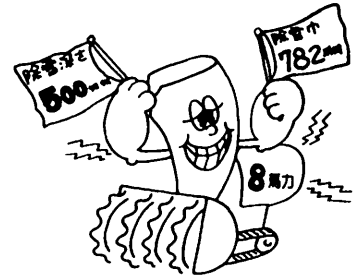
振動・騒音が少なく、路面を痛めません。  
スチールグリップはスリップが少なく、駆動力が大きい。

### ●操作はいたって簡単

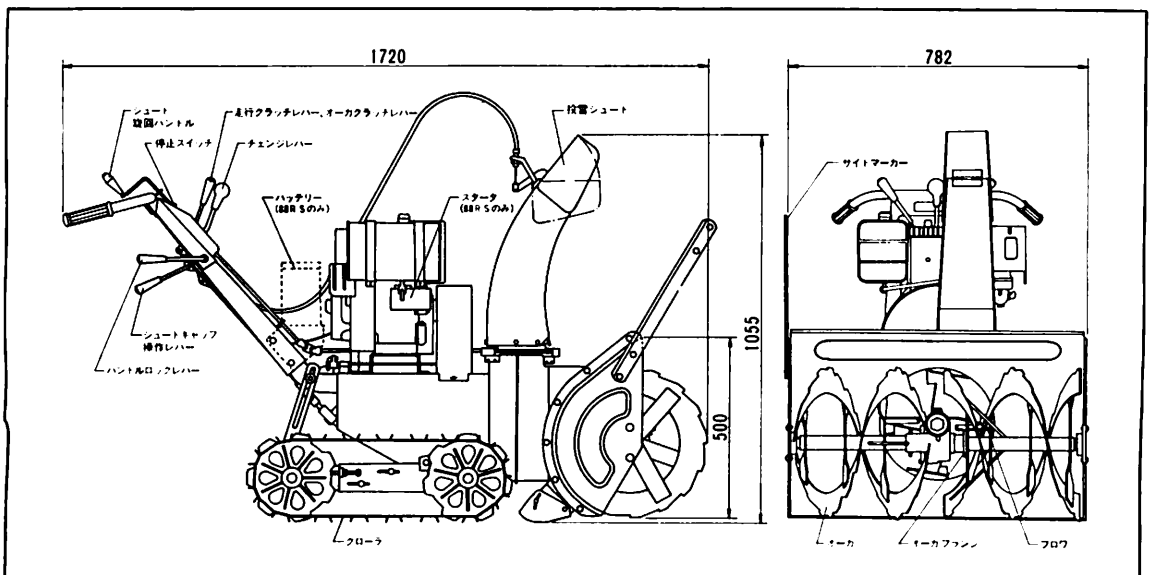
ハンドルをはじめ運転に必要なレバー類は、すべて手元近くに扱いやすくレイアウトしました。シュートキャップの上下操作も手元レバーで行えます。

### ●小型・軽量

バランスのとれた軽いボディは、取りまわしが楽で作業が疲れません。



## 各部の名称

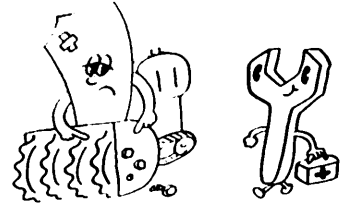


## ■ 作業点検

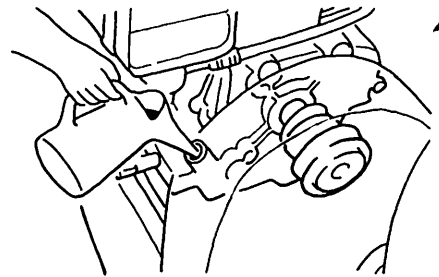
作業の前に次の項目を毎日チェックしてから始動してください。

1. ボルト、ナット類がゆるんでいると本機の寿命を著しく短くし、又、本機損傷の原因となりますので、ゆるみがないかよくチェックしてください。

2. 始動前には、プロワ部及びクローラ、各ハンドル、レバー類が凍結していないかを確認し、凍結している場合は氷雪を取除いてください。

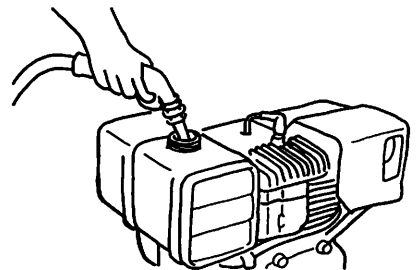


3. プロワ及びオーガ軸に、針金又は荷造り用のヒモなどが巻付いていると、オイルシールなどを損傷しますので、必ずチェックして取除いてください。



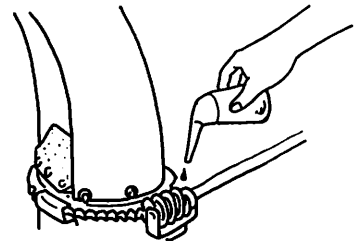
4. 各ハンドル、レバー類の動きに異常はないか確認してください。調整が必要な場合は、「各部の点検と調整」の項を参照して調整してください。

5. エンジンオイルは毎日点検し、注油は注油栓をはずし、エンジンオイルを注入口からあふれるまで入れてください。  
(容量1.3ℓ)

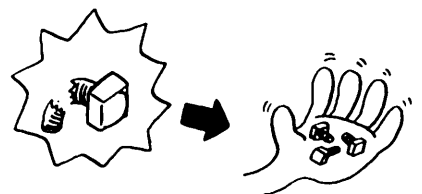


6. 燃料タンクには、必ずガソリンをタンク一杯にしてください。(容量3.8ℓ) 運転中の燃料切れを防ぎます。

7. シュート部のシュートメタルとウォームギヤとの噛合部や各ハンドル、レバー支点部分などの滑動部にはマシン油を毎日注油してください。

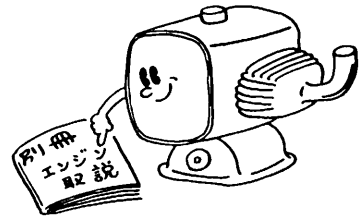


8. 予備のシャーボルトを、運転中の切断などに備えて、必ず何本かお持ちになってください。



## ■エンジンの始動と停止

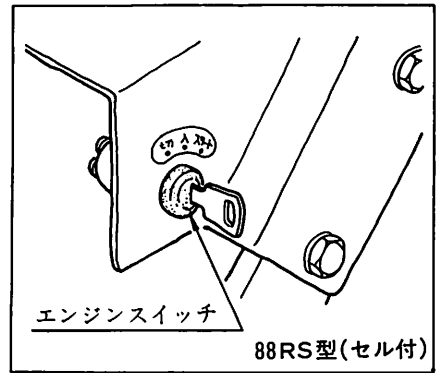
エンジンについては、別冊のエンジン取扱説明書をよくお読みになってください。



### ■始動方法

88RS型エンジンの「運転・停止」操作は通常エンジンスイッチにより行ってください。

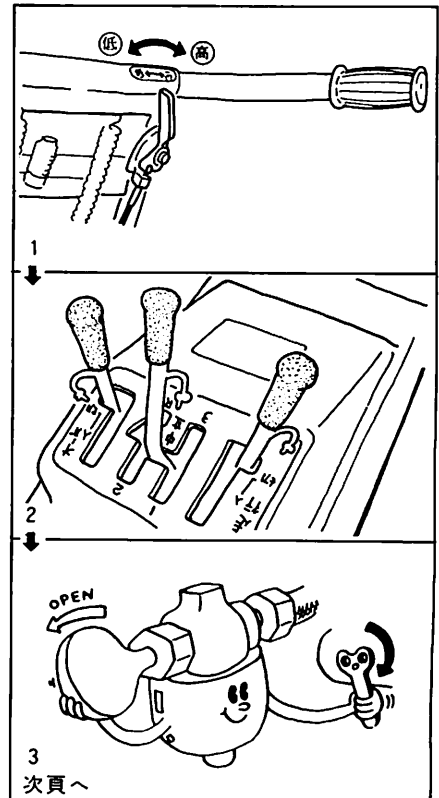
ハンドルについている「運転・停止」スイッチは常に運転の位置にしておき、非常停止の時だけ操作してください。



①スロットルレバーを ㊦ の位置にします。

②チェンジレバーを ㊤ にし、走行クラッチレバー、オーガクラッチレバーを夫々 ㊨ にします。

③燃料バルブを開け、チョークレバーを完全に下げます。



④停止スイッチを(運転)に入れます。

⑤エンジンが冷えきっている場合は、スタータロープを軽く2～3回引いて潤滑油を回転部にまわすと始動が楽になります。

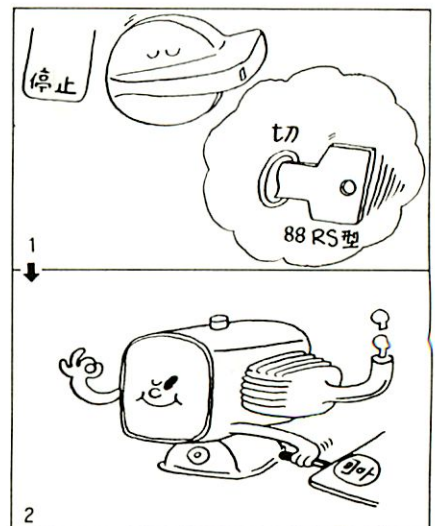
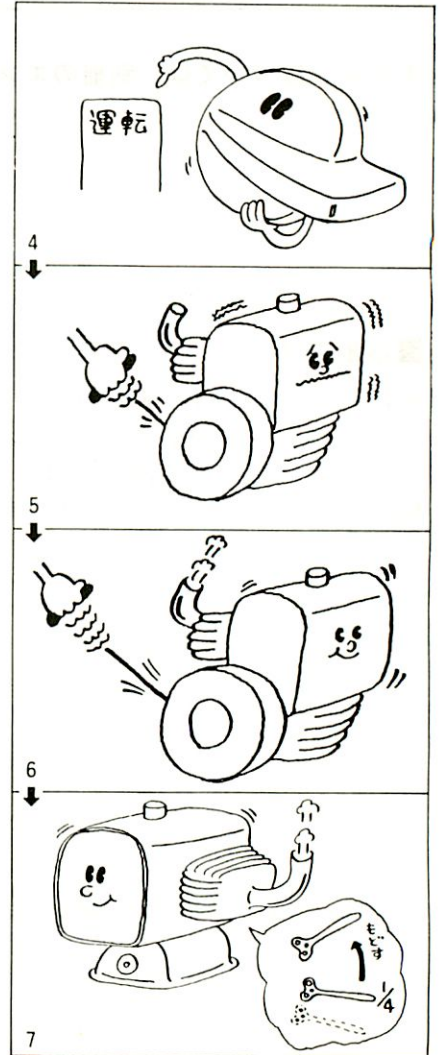
⑥スタータロープを強く引きます。セルモータ付の88RS型は、エンジンキーをスタートの位置へまわします。

⑦エンジンが始動したらチョークレバーを $\frac{1}{4}$ ぐらい戻し、エンジンが暖まるにつれて徐々にチョークレバーを元の位置に戻します。

## ■停 止

①エンジンの停止は、ハンドルの手元にある停止スイッチを(停止)の位置にします。88RS型は、エンジンスイッチを(切)にして停止させます。

②次回の始動に備え、エンジンが完全に停止してからスロットルレバーを(0)の位置にしておきますと、万一スロットルレバー関係部品が凍結しても容易に始動することが出来ます。

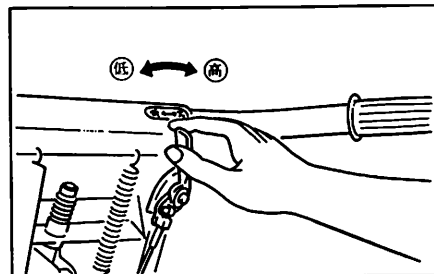


## 運転操作

運転に必要な操作箇所は、次の8箇所です。

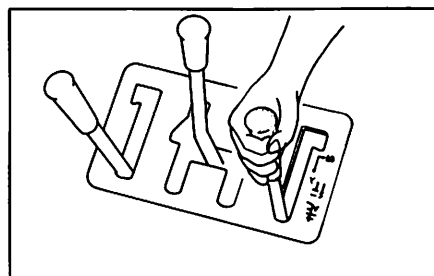
### ①スロットルレバー

降雪量が少ない場合や軽雪の場合などには、必要に応じてエンジンの回転速度を調整してください。



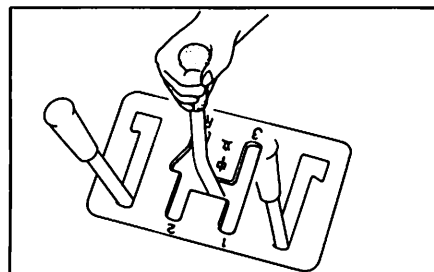
### ②走行クラッチレバー

走行時はⒶの位置にし、走行しない時は必ずⒷにしてください。



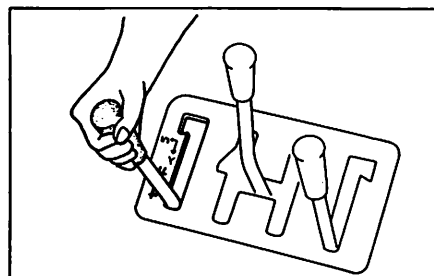
### ③チェンジレバー

前進(3段)・中立・後進の切換レバーです。  
前進・後進の切換えは、このレバー操作だけで行えます。



### ④オーガクラッチレバー

レバーをゆっくりとⒶの位置にしますと、オーガとブロウが駆動します。



### 【注意】

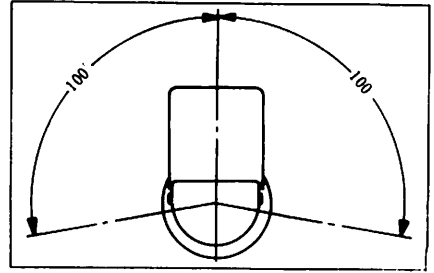
走行クラッチレバーⒷの状態ではチェンジレバーがスムーズに操作できない場合は、いったん走行クラッチをⒶにしてから操作してください。

このとき本機が一瞬おくれて走行をはじめ速度を予想外にはやく感じる場合がありますので十分ご注意ください。



⑤シュート旋回ハンドル

投雪の方向を左右各100°の範囲内で変えられます。

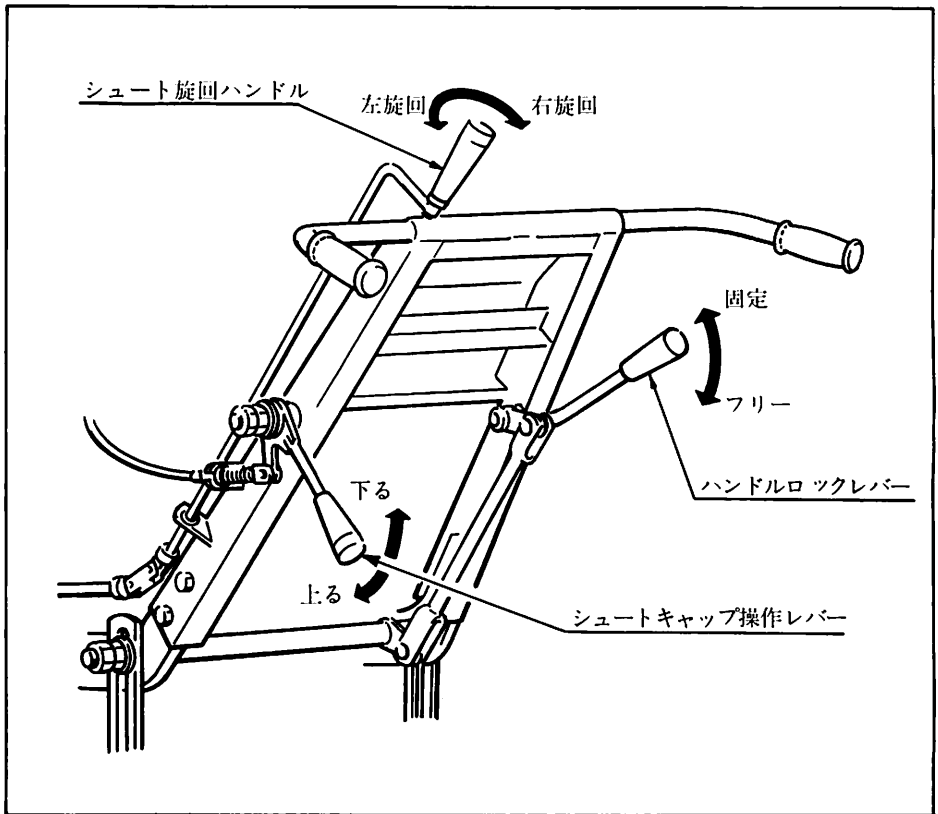


⑥ハンドルロックレバー

除雪路面に凹凸のある場合は、ハンドルロックレバーを下前方に倒すとクローラ部と本体フレーム部がフリーの状態となり、ハンドルを上下することによりオーガ部を自由に上下させることができます。

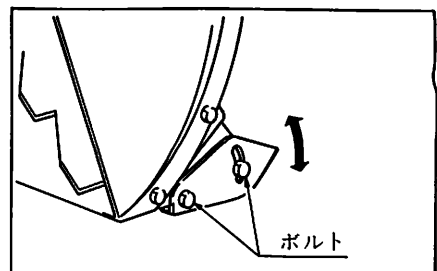
⑦シュートキャップ操作レバー

レバーを手前に引くとシュートキャップが下り投雪距離、投雪高さを調節することができます。



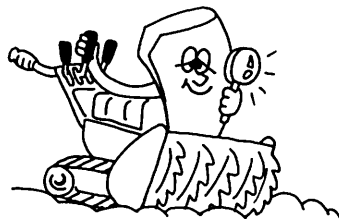
⑧ソリ

2本のボルトを緩めると、上下自由に動きます。除雪する路面の状況に応じ、高さを決め、ボルトを締付けます。

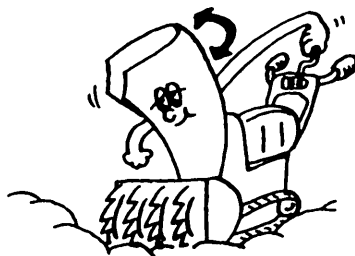


## ■運転順序

1. 雪の性質、量によりチェンジレバーで速度を選択します。  
一般に雪の量の少ない時や軽い雪の場合は2~3速に、オーガの高さ、巾共いっばいに除雪する場合は1~2速に入れてください。



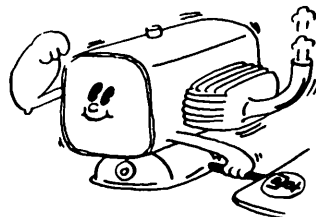
2. シュート旋回ハンドルで投雪方向を選択します。  
投雪方向の安全をよく確認してください。



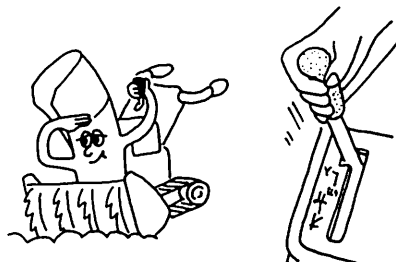
3. シュートキャップ操作レバーで投雪距離、高さを選択します。投雪距離は、風向の影響を受け易く、又プロウの回転方向が右方向である関係から、右方向への投雪が、左方向に比べ投雪距離は大きくなります。



4. スロットルレバーを操作し、エンジン回転をⒺにします。  
軽い雪や量の少ない場合は、回転を多少下げてください。



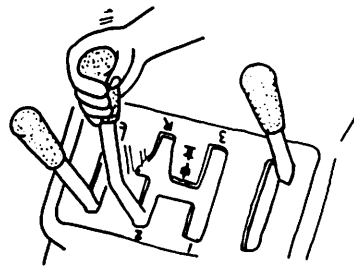
5. オーガクラッチレバーをⒻにし、オーガとプロウを回転させます。この際、投雪方向などに危険がないか再度確認の上、徐々に入れてください。



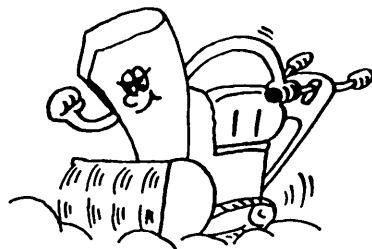
6. 除雪する雪の状況に応じ速度を選択し、チェンジレバーを入れます。

除雪機をはじめて運転される方は、1速で作業を開始され、慣れた段階で雪質、雪の量に応じた速度とするようおすすめします。

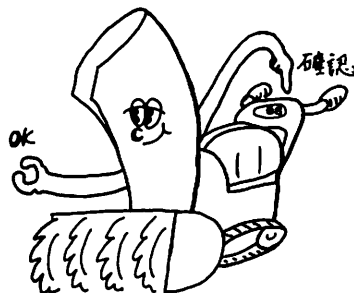
走行クラッチレバー ㊦ の状態でチェンジレバーを操作する時は、すばやく、確実に行ってください。



7. 走行クラッチレバーを ㊦ にすれば、作業の開始となります。

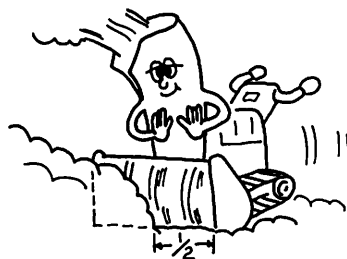


8. 作業が終わりましたら、走行クラッチレバー、オーガクラッチレバーを ㊧ にし、チェンジレバーを ㊨ にした後に、88Rは、停止スイッチを ㊩ の位置にします。88RSは、エンジンスイッチを ㊪ の位置にします。

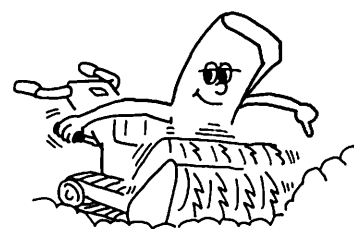


### ■除雪作業の要領

●雪が浅い場合や軽い雪などの時は、最大出力以下での作業が可能です。燃料の節約のためスロットルレバーを ㊫ から少し下げて使用してください。



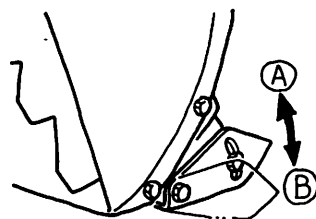
●重い雪や雪が深い場合は、オーガ巾いっぱいを使用しないで除雪巾を少なくしますと楽に除雪できます。



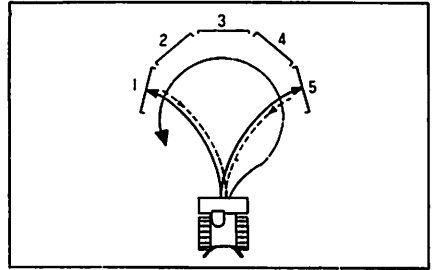
●重い雪や硬い雪のため走行抵抗が一時的に大きくなりエンジン回転が下がった時は、いったん走行クラッチレバーを ㊧ にして停止し、エンジン回転が上るのを待って再び走行クラッチレバーを ㊦ にし除雪してください。

●ハンドルロックレバーは不整地では、一般にフリーの状態にして、オーガを自由に上下出来る様にして除雪します。

●ソリは整地された路面(アスファルト路面など)を除雪する時は上にあげ(㊬の位置)路面すれすれまで除雪します。不整地では石などのかみ込みをさけるため、ソリを下に下げ(㊭の位置)オーガを浮かせて除雪します。



- 雪が深い中では、雪の抵抗により前進による旋回が困難となります。この場合は、図のように前・後進繰返しによる除雪で旋回スペースを確保すると作業能率が上がります。



- 積雪高がオーガケースより高い場合は、サイドマーカをオーガケースの雪のある側の側面(左又は右)に取り付け、除雪作業中における除雪中の目安や除雪側面の切開き、仕上げにご使用ください。



- 細い道路や道の両側に塀・建物があり、左右に投雪できない場合は、シュートを前方にし、投雪した雪を送り込みながら除雪してください。

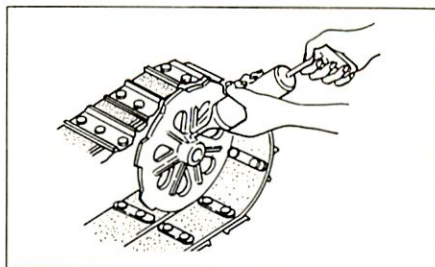
## ■各部の点検と調整

毎日チェックする項目は「作業点検」を参照してください。

### ■注 油

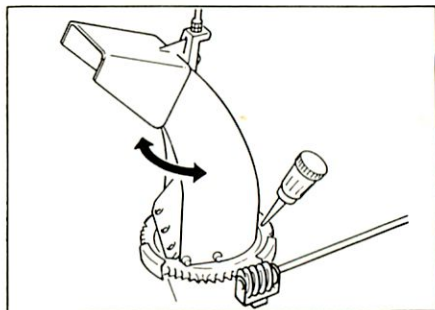
#### 1. グリース注油

- クローラ後部軸のスプロケットホイール(左・右)のグリースニップルへ10時間毎に、自動車用シャーシグリースを注入してください。

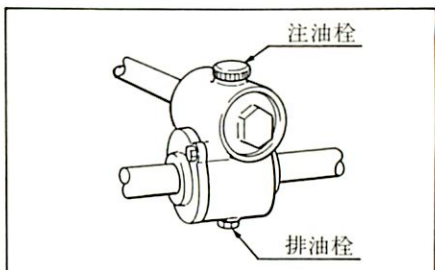


#### 2. オイル注油

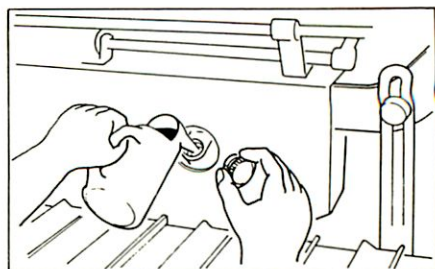
- シュート旋回ハンドルが重くなった場合には、シュートを左右へ回しながらシュートメタルの注油穴からマシン油を注油してください。



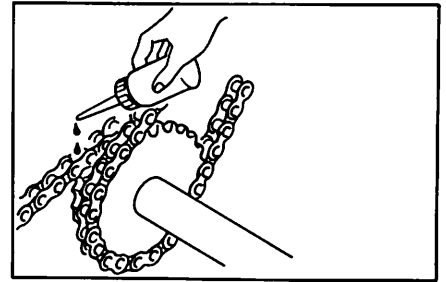
- オーガミッションの下部にある排油栓と上部の注油栓を外し、古いオイルを完全に抜いてから、ギヤオイル(SAE #80)を0.15ℓ入れてください。  
オイル交換は、50時間毎に行ってください。



- 走行ミッション下部の排油栓とメインフレーム横にある注油栓を外し、古いオイルを完全に抜いてから、ギヤオイル(SAE #80)を、オイル注油口からあふれるまで注油してください。(約2ℓ)  
オイル交換は1シーズン毎に行ってください。



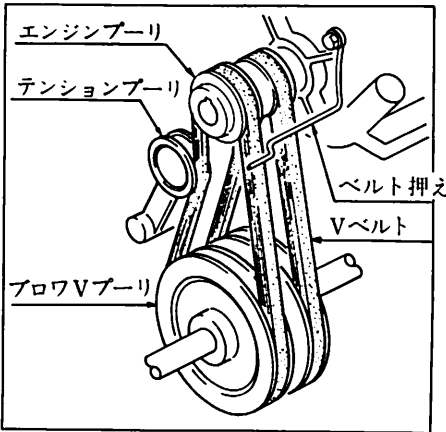
- ローラーチェーンには、マシン油、又はギヤオイルを10時間毎に注油してください。
- ボールベアリングは無注油で2年間は使用できます。3年目にお買い求めの販売店でチェックを受けてください。



## ■調整

### 1. 走行及びブロワベルトのベルト押え調整

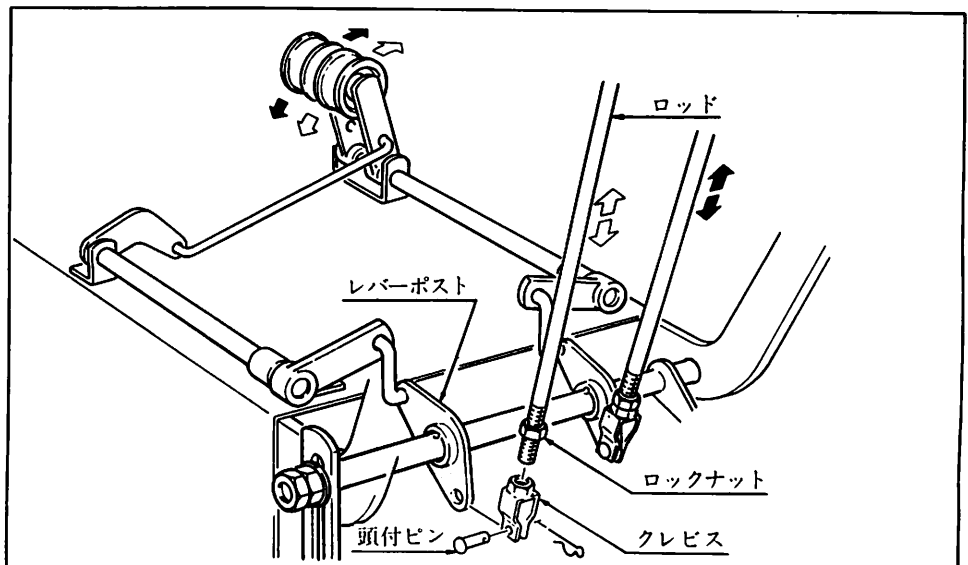
走行クラッチレバーとオーガクラッチレバーを ㊸ にした状態でエンジンプーリが空転し、Vベルトに動力が伝わらないように、ベルト押えを調整します。ベルト押えとVベルトの適正間隙は、クラッチ ㊸ の状態でほぼ4～5mmですが微調整は、本機で確認しながら行ってください。



### 2. 走行クラッチレバー・オーガクラッチレバーの調整

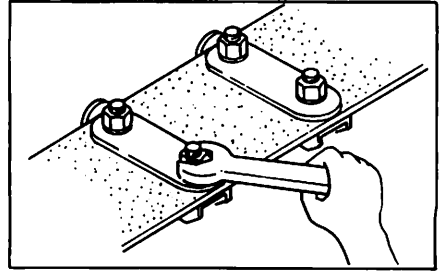
各レバー ㊸ で、テンションプーリがベルトを押しつけクラッチが入り ㊸ の位置でテンションプーリがベルトから離れクラッチが切れます。テンションプーリの動きを見ながら下図のロッドの長さを調節し ㊸ の位置で走行及びオーガが完全に停止するように調整してください。

調整後は、ロックナットをしっかりと締付けてください。



### 3. グリッパ取付ボルトの増締め

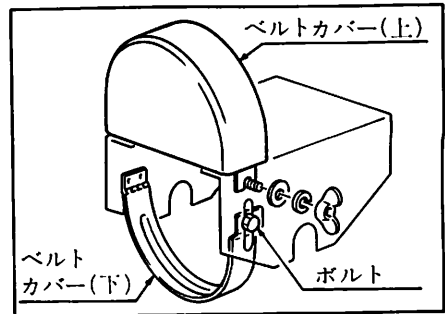
グリッパ取付けボルトは、最初の運転2～3時間後に、緩みを確認し、緩んでいたら増締めしてください。



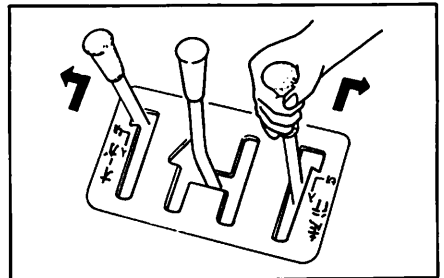
### 4. Vベルトの交換

Vベルトが伸びたり摩耗した場合は、次の順序で交換してください。

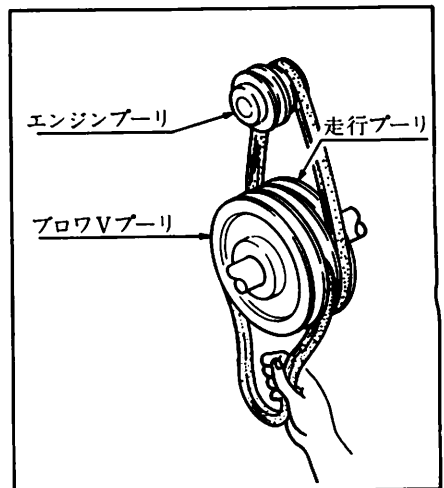
- ① ベルトカバー(上)を外す。
- ② ベルトカバー(下)を、取付ボルトをゆるめて下にさげる。



- ③ 走行クラッチレバー及びオーガクラッチレバーを ㊸ にしテンションプーリをベルトから離す。



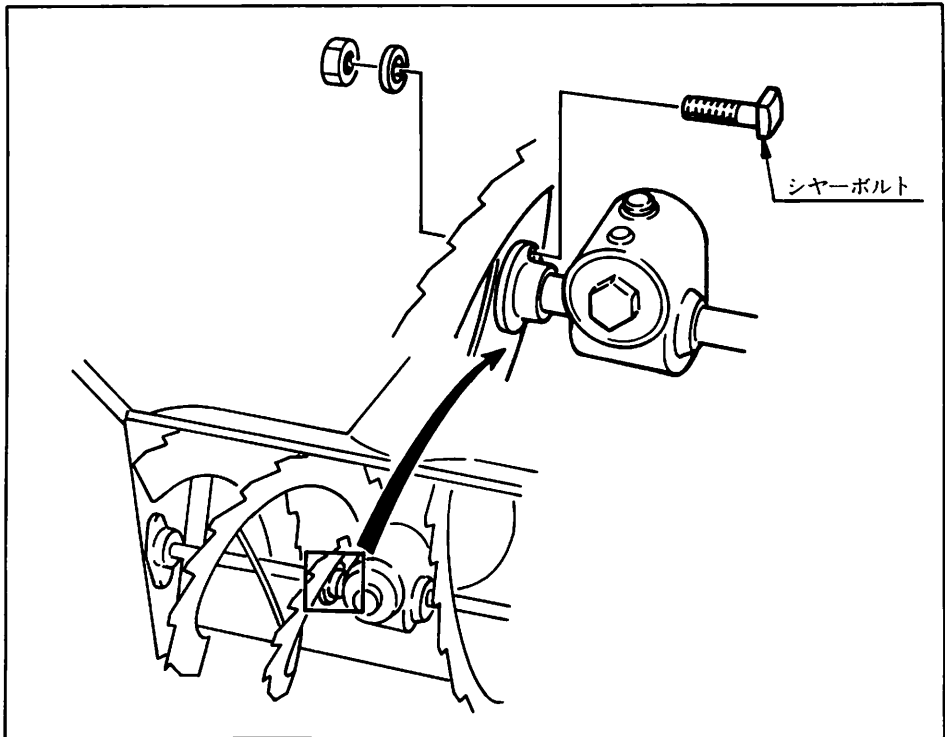
- ④ ブロウVプーリと走行Vプーリとの間からVベルトを取り外す。



- ⑤ 新しいVベルトの取り付けは、上記の逆④→①の順で行ってください。

## 5. シャーボルトの交換

オーガとオーガケースの間に異物が詰まったりして、オーガに過大な荷重がかかるとシャーボルトが切断し、本機の破損を防止します。シャーボルトは、オーガ左右に各1個ついています。切断した場合には、スペアのシャーボルトと交換してください。



### 【注意】

シャーボルトはオーガが異物を噛んだ時に切れずに緩んでしまうことがあります。また雪中でシャーボルトを交換するとフランジ（シャーボルト取付部の2枚の円板）の間に雪が挟まることがあり、この雪が溶けると共にシャーボルトは緩んで来ます。しかも一旦ゆるんだシャーボルトは僅かなショックにより切れることがあります。したがって緩みによる折損を防止するため、作業時の増締めと、交換10分後に増締めを必ず行ってください。

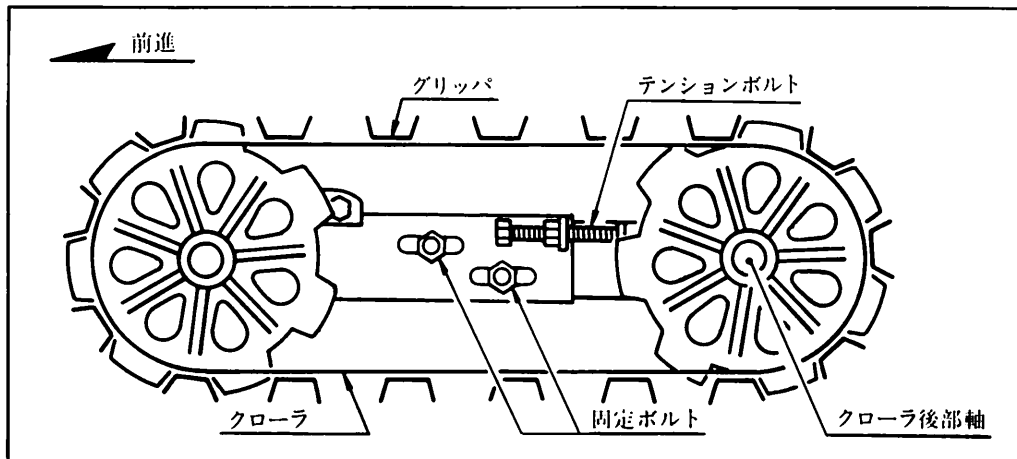
シャーボルトはヒューズの役目を果たしています。シャーボルトに他のボルトなどを代用しますと、オーガミッション内部品の破損の原因となりますから純正部品以外は絶対に使用しないでください。



## 6. クローラの張り調整

クローラの調整は、固定ボルトをゆるめてから、テンションボルトのナットをゆるめ、クローラ後部軸を後に力いっぱい(約30kg)引いた状態でテンションボルトを張ります。

クローラの張りは左右同じようにして、ゆるめたナットをしっかりと固定してください。



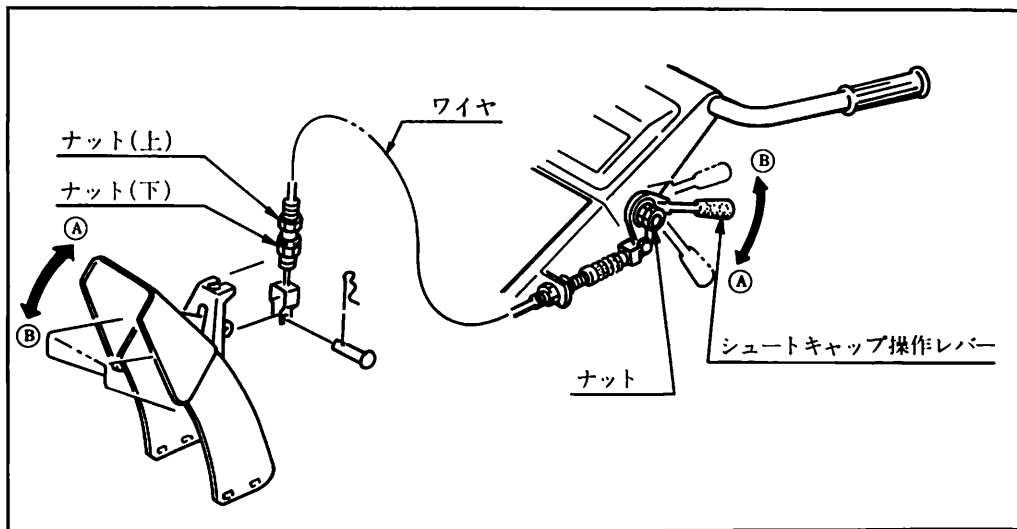
### 【注意】

クローラのベルトを張りすぎますと、走行がスムーズでなくなり、又ベルトが切れることがありますのでご注意ください。

## 7. シュートキャップ操作レバーの調整

シュートキャップ操作レバーを下前方へいっぱい押しつけたとき(Ⓐの位置)シュートとシュートキャップの背面が一直線になるのが正常です。その状態でシュートキャップが上向きになっている場合は、ナット(下)を緩めナット(上)を締め込んでください。下向きになっている場合は、その逆の調整をしてください。

シュートキャップを下向きに(Ⓑの位置)にし、除雪する際投雪する雪の力でシュートキャップが上向きになってしまうような場合には、シュートキャップ操作レバーを押えているスプリングの強さを、ナットを締めて調節してください。





# 性能・諸元表

名 称		スノースロワー-88R	スノースロワー-88RS
形 式		IZ-Y88R	IZ-Y88RS
性 能	除 雪 巾	782mm	
	除 雪 深 さ	500mm	
	除 雪 能 力	48 t / 時	
	投 雪 距 離	4 ~ 12 m	
	走 行 速 度	前進(3段)                      後進(1段) 1 速 400 m / 時                      860 m / 時 2 速 760 m / 時 3 速 1,670 m / 時	
	最小回転半径	その場の回転	
除 雪 装 置	除 雪 装 置	ツーステージ形	
	投 雪 範 囲	200度	
	オ ー ガ 巾	750mm	
	オ ー ガ 径	406mm	
	オ ー ガ 回 転 数	128 r.p.m	
	オ ー ガ 駆 動 法	センタードライブ	
	ブ ロ ヲ 径	297mm	
	ブ ロ ヲ 回 転 数	1,280 r.p.m	
エ ン ジ ン	名 称	ブリグス&ストラトン	
	型 式	モデル 190432	モデル 190437
	排 気 量 ・ 出 力	319cc	8HP / 3,600 r.p.m
	使 用 燃 料	ガソリン	
	燃 料 タ ン ク 容 量	3.8 ℓ	
	始 動 方 式	ロープリコイルスターター	12Vセルモーター及びロープスターター
	バ ッ テ リ ー	12N24-3 (24Ah)	
機 体 仕 様	機 体 寸 法	全 長	1,720mm
		全 巾	782mm
		全 高	1,055mm
	走 行 装 置	ゴムクローラ(スチールグリッパ付)	
	接 地 圧	0.084 kg / cm <sup>2</sup>	0.089 kg / cm <sup>2</sup>
	重 量	175kg	186kg

## 保証について

お買い求めいただいたスノースロワー88R/88RSは、納入日より6ヶ月間の保証が付いております。

販売店より納入時にお渡ししました保証書は、アフターサービスをお受けいただくためにも大切に保存してください。保証期間中であっても、保証書のご提示がありませんと有償サービスをお願いすることになりますので、ご注意ください。

## 部品のご注文について

部品のご注文の際には、本体に取付けられている銘板をご参照のうえ、次の事項をお知らせください。

〈例〉 機 種……………スノースロワー88R  
型 式……………IZ-Y88R  
製造番号……………0510101  
部品番号……………704-1207  
部 品 名……………Vプーリ  
個 数……………1ヶ



good new days

人間らしい美しい未来を

**ヤナセ**

総発売元 株式会社 ヤナセ  
商事事業部

東京都港区芝浦 1-6-38 〒105  
電話 東京(03)452-4311 (大代表)

製造元 石狩造機株式会社